

# 令和3年度学校自己評価システムシート(県立大宮中央高等学校)

目指す学校像	多様な学習システムにより、生徒の可能性を伸ばすとともに、他者を尊重する精神を養い、主体的に行動できる生徒の育成を目指す。
--------	--

重点目標	<p>1 様々な環境の中で生徒が主体的に学ぶ力を育成する。そのための教材を開発するなど多様な働きかけを行い、授業改善を進める。また、生徒にとって魅力ある学校づくりを進める。</p> <p>2 「決意・計画・継続」を土台として、生徒の自己管理能力の向上を図り、生活マナーなど他者を尊重する態度を醸成する。また、自己の可能性を発見し、社会で生きていく力をさらに伸張するためのサポートを行う。</p>
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							学校関係者評価			
年 度 目 標					年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )			実施日 令和 年 月 日		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策			
1	<b>【通信制の課程】</b> ①生徒は、様々な環境下で意欲的に学習に取り組んでいるが、困難さを感じている生徒もいる。 ②進路希望実現のために、外部の教育力の活用を図り、魅力ある学校づくりを進める必要がある。	①生徒が意欲的かつ効果的に学習できるよう、ICTも含め、指導方法を工夫する。  ②生徒の進路意識の向上を目指す取り組みを行う。	<b>【通信制の課程】</b> ①生徒が主体的に授業に取り組めるように、レポートや授業の改善をするとともに、ICT を利用した教育体制を推進する。 ②学習サポーター、ハローワークなどの外部教育力の活用を推進し、充実した進路指導を行う。	○学習手帳・学習ガイドブック・受講ガイドブックの活用状況 ○外部の教育力の積極的活用状況 ○ICTを活用した教育体制の推進状況 ○生徒の学力の伸長状況 ○単位修得状況 ○進路実現や高校卒業への生徒の取組状況とその満足度			【通信制の課程】			
	<b>【単位制による通信制の課程】</b> ①通信制のシステムを有効活用するための単通メール等の活用、ICT 教育を含めた教育活動の充実が課題である。 ②新型コロナウイルス蔓延下、学校行事等の工夫や部活動の一層の充実が必要である。また、生徒の学習支援や進路意識の育成も必要である。		<b>【単位制による通信制の課程】</b> ①ICT 等を有効活用し、生徒・保護者とのコミュニケーションを充実させる。また、学習サポーターの有効活用を進める。 ②学校行事のリモート化、継続的部活動指導を実践する。また、学習サポーターや就職支援アドバイザーと連携し、生徒を支援する。				○生徒との信頼関係構築のもとでの指導状況 ○アンケートによる生徒の状況把握にもとづく適切な対応状況	【単位制による通信制の課程】		
	<b>【単位制による定時制の課程】</b> ①個々の生徒の学習の目的や理解度に合わせた、きめ細かな指導を充実させ、学力の向上を図る。 ②個々の生徒の実情に合った指導を充実させ、生徒の進路意識の向上と自ら行動を起こせるような主体性の育成を図る。		<b>【単位制による定時制の課程】</b> ①多様な講座を開設するとともに、新型コロナウイルス感染症対応を含めた社会の要請に適切に対応しながら本課程の持続可能性を高める。 ②進路説明会やガイダンスの開催、生徒への適切な資料提供を心掛け、きめ細かな進路指導を行う。					【単位制による定時制の課程】		
2	<b>【通信制の課程】</b> ①様々な環境下の生徒に対して、生活指導等とおして、自己管理能力、他者を尊重する態度等を醸成させなければならない。 ②コロナ禍での心のケアが必要であり、個に応じた教育相談体制を充実させる必要がある。	①生徒の規範意識の向上とともに、他者を尊重する精神を醸成する。  ②適切な情報発信と、きめ細やかな指導を充実させる。	<b>【通信制の課程】</b> ①スクーリング時に巡回指導を実施し、生徒への丁寧な声かけ等を行い、自己管理能力、規範意識を向上させる。 ②少ない登校日であるが、積極的に生徒理解に努めるとともに、教育相談室や教育相談窓口の周知、活用を進める。	○マナーを守り、けじめを持った学校生活状況 ○教育相談室の積極的なPRとその活用状況 ○学校案内やホームページ等による積極的な情報提供の状況 ○生徒との信頼関係構築のもとでの指導状況 ○アンケートによる生徒の状況把握にもとづく適切な対応状況				【通信制の課程】		
	<b>【単位制による通信制の課程】</b> ①新型コロナウイルス蔓延化、生徒の心のケアの充実が求められている。 ②単位制による通信制の課程の教育システムや受験について、志願者に適切に情報提供する必要がある。		<b>【単位制による通信制の課程】</b> ①養護教諭、教育相談員、ソーシャルワーカー、カウンセラーと連携して生徒の心身の健康維持を支援する。 ②学校説明会や入学相談等において、HP を有効活用するとともに、情報提供の仕方を工夫する。				【単位制による通信制の課程】			
	<b>【単位制による定時制の課程】</b> ①安心・安全な学習環境はほぼ確立されている。さらなる規範意識の醸成、学習意欲の向上に向け、教職員が共通認識をもって指導に当たることが重要である。 ②教育相談体制の整備により、様々な背景を持つ生徒への支援をさらに充実させる。		<b>【単位制による定時制の課程】</b> ①挨拶や声掛けを通じた生徒の状況把握と、生徒との人間関係の構築により、信頼関係に基づいた指導を行う。 ②アンケートなどの実施により生徒の状況を把握し、関係職員との情報共有を適切に行うことで、様々な生徒の悩みや不安に対応する。				【単位制による定時制の課程】			